

第31回

看護経済・政策研究学会

研究会

臨床看護サービスの質

— 超過勤務の課題解決のための看護計画 & 記録のイノベーション —

日時

2018年

事前申し込みをお願いしています

6月29日(金) 18:00-21:00

東京大学 伊藤国際学術研究センター3階 中教室
東京都文京区本郷7-3-1

登壇者

水流 聡子 (東京大学)
渡邊 千登世 (神奈川県立保健福祉大学)
佐野 けさ美 (東京大学)
井上 真奈美 (山口県立大学)
大森 美保 (帝京科学大学)

概要

1. 看護計画 & 記録の質と計画記録業務による超過勤務の発生
2. 共通のものさしとしての看護マスターの開発と厚生労働省標準化 (2016年3月)
3. 看護思考プロセスナビゲータを用いた標準看護計画という考え方と「看護ナビコンテンツ (疾患治療別・症状別)」の整備
4. 在宅看護の質向上のための計画記録支援システムの実現
5. 東大開発の新PCAPSアプリケーションを用いた看護の計画記録のイノベーションと良質なチーム医療の実現
※PCAPS<ピ>-キャップス> (患者状態適応型パスシステム)
6. パネルディスカッション「教育と業務の再設計」

司会

水流聡子

参加費

会員：無料
非会員：2,000円

アクセス



主催：看護経済・政策研究学会

<http://jsnep.umin.jp>

運営責任者：東京大学 水流聡子

〒113-8656

東京都文京区本郷7-3-1

ご予約
お問い合わせ

✉ : sano@tqm.t.u-tokyo.ac.jp

☎ : 03-5841-7299

氏名・mailアドレス・ご所属・職位

会員、非会員を明記して上記までmailで事前登録ください。